

第199回簿記能力検定試験

上級 商業簿記 解答速報

問題1

(単位：円)

問題番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	① 減価償却累計額	140,000	備品	420,000
	現金	334,540	長期前受収益	54,540
(2)	② リース資産	334,540	リース債務	334,540
	リース債務 支払利息	79,966 10,034	現金	90,000
(3)	減価償却費	83,635	減価償却累計額	83,635
	長期前受収益	13,635	長期前受収益償却	13,635

【別解】

- ・(2) 支払利息 10,035 リース債務 79,965
- ・減価償却累計額は備品減価償却累計額でも可。
- ・リース資産は備品でも可。
- ・長期前受収益償却は減価償却費としても可。また、相殺しても可。

仕訳1組につき各5点×4=20点

問題3

損 益

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
仕入	[2,264,440] ③	売上	3,210,000
給料手当	107,500	受取配当金	1,600
広告宣伝費	14,500	償却債権取立益	[1,300] ③
雑費	1,869	受取利息	[2,000]
貸倒引当金繰入	[2,280]		
減価償却費	[45,540] ③		
商標権償却	[4,800]		
社債利息	[40,511] ③		
有価証券評価損益	[7,000] ③		
投資有価証券評価損	[65,000] ③		
為替差損益	[800] ③		
法人税等	[180,000]		
繰越利益剰余金 ②	[480,660]		
	[3,214,900]		[3,214,900]

予想配点：各3点×7=21点

各2点×1=2点

問題2

(単位：円)

①	2,251,000
②	△3,000
③	0
④	△130,000
⑤	△25,000
⑥	△7,000
⑦	△100,000
⑧	△2,000

予想配点：各3点×8=24点

問題3

閉鎖残高

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	163,051	買掛金	[107,550]
当座預金	[411,400] ③	電子記録債務	21,450
売掛金	[364,000] ③	仮受消費税等	0
電子記録債権	21,000	未払金	[1,800] ③
売買目的有価証券	[103,000]	未払消費税等	[24,000] ③
繰越商品	[72,560]	未払法人税等	[100,000] ③
仮払消費税等	0	社債	1,000,000
仮払法人税等	0	社債発行差金	[10,911]
前払費用	[200] ③	貸倒引当金	[7,700] ③
未収収益	[2,000] ③	建物減価償却累計額	[292,500]
建物	675,000	備品減価償却累計額	[125,440]
備品	160,000	資本金	2,000,000
土地	1,800,000	資本準備金	120,000
商標権	[36,800] ③	利益準備金	34,000
その他有価証券	[125,000]	繰越利益剰余金	[608,660]
子会社株式	[340,000] ③	その他有価証券評価差額金	[20,000] ③
長期性預金	200,000		
	[4,474,011]		[4,474,011]

※未収収益は未収利息でも可。

予想配点：各3点×11=33点

問題1

	正誤	理 由
1.	×	未払費用及び未収収益は、当期の損益計算に計上し、前払費用及び前受収益は、当期の損益計算から除去しなければならない。
2.	×	将来の特定の費用又は損失の発生は、当期ではなく、当期以前の事象に起因する。
3.	×	現金同等物とは、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期投資をいう。
4.	×	資産又は資産グループから得られる割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を下回る場合には、減損損失を認識する。
5.	○	
6.	○	
7.	○	
8.	×	減価償却方法の変更は、会計上の見積りの変更として取り扱い、遡及適用は行わない。
9.	○	
10.	○	

予想配点：各4点

問題2

問1

(a)	サービス	(d)	払込金額
(b)	払込資本	(e)	自己株式処分差額
(c)	自己株式	(f)	利益

予想配点：各3点

問2

従業員等は、ストック・オプションを対価としてこれと引換えに企業にサービスを提供し、企業はこれを消費しているため、費用認識を行う。

予想配点：6点

問3

新株予約権は返済義務のある負債ではないことから、負債の部に表示することは適当ではないため、純資産の部に計上する。

予想配点：6点

問4

権利確定日後に株主との直接的な取引である資本取引となるか損益取引となるかが判明するため、権利確定日以前に払込資本として計上することが問題となる。

予想配点：6点

問題3

問1

ROAは、企業の立場からの総資産に対する収益性をみる比率であり、ROEは株主の立場からの株主資本に対する収益性をみる比率である。

予想配点：6点

問2

株主資本は負債に対する担保となるものであるから、負債の返済に対する余裕度を示す純資産負債比率が低い方が長期的視点からは安全である。

予想配点：6点

問3

(1)	流動資産の中には、負債の返済に充てられない前払費用や棚卸資産があるためである。	
(2)	(当 座) 比 率	

ネットスクール WEB 講座のご案内

第 199 回全経簿記能力検定上級の受験、お疲れ様でした。

ネットスクールの WEB 講座では、今回の試験を受けてこの後の進路・学習についてアドバイスを行う各種“**無料説明会**”を YouTube Live にて配信いたします。

これから狙うべき資格や今後の学習についてご説明しますので、ぜひお気軽にご覧下さい。

イベント名	日時	内容
全経簿記上級受験者のための 日商簿記1級&税理士 WEB 講座 無料説明会	7月17日(金) 19:30~ (Live 配信)	第 199 回全経簿記上級試験に向けて学習した成果を活かして、この後行われる日商簿記1級や税理士試験に挑戦するための効率的な学習プランをお届けします。(担当:中村雄行)

※日程は予告無く変更する場合がございます。詳しくは、ネットスクールホームページにてご確認ください。

※Live 配信を行った無料説明会は、翌日以降オンデマンド配信も行います。

WEB 講座画面イメージ

ライブ講義では、
チャットで質問OK

見逃しても大丈夫！
オンデマンド配信

電話・メール・SNSで
質問・相談受付

スマホ・タブレットでも
受講できる！

① 講義画面

講義中に講師が映し出されます。
臨場感あふれる画面です。

② チャット画面

講義中の講師に対してメッセージを書き込めます。「質問」はもちろんの事、「今のところもう一度説明して」等のご要望もOK！参加型の授業で習熟度がアップします。

③ ホワイトボード画面

板書画面です。あらかじめ準備された「まとめ画面」や「テキスト画面」に講師が書き込みながら授業を進めます。画面は授業中にキャプチャができ、保存しておくことが可能です。

④ 状況報告画面

講義中、まだ理解ができていない場合は「え?」。理解した場合は「うん」を押していただくと、講師に状況を伝えられます。

▼無料説明会はこちら▼



【URL】 <https://www.net-school.co.jp/>

【お問合わせ】 **0120-979-919**(平日 10:00~18:00)